SHINKOTONI JUNIOR HIGH SCHOOL　SHINKOTONI JUNIOR HIGH SCHOOL　SHINKOTONI JUNIOR HIGH SCHOOL

躍進　新琴似中学校 学校だより

令和８年度
全国学力･学習状況調査特集号
令８年 11 月 27 日（金）発行

令和８年度　全国学力・学習状況調査の結果について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、４月 23 日（木）、30 日（木）に、全国一斉の「文部科学省　全国学力・学習状況調査」（中学校においては第３学年のみ対象）が実施されました。文部科学省から調査結果が公表され、本校でも過日、３年生の一人一人に個人票を配付いたしました。

今回は本校の調査結果を分析し、本校生徒の課題や改善の方向等についてまとめましたのでご報告させていただきます。ご家庭でも今後のお子様の学習や生活に役立てていただけましたら幸いです。

１．教科に関する調査の結果概要と改善の方向について

【記号の意味】

△	上回っている	平均正答率が全国平均を３％以上、上回っている
◇	やや上回っている	平均正答率が全国平均とほぼ同程度（±３％以内）
◆	やや下回っている	
▼	下回っている	平均正答率が全国平均を３％以上、下回っている

【　国　語　】

本　校　の　概　要

学習指導要領の内容等

「情報の扱い方に関する事項」
△全国平均と比べて上回っている。

「書くこと」の平均正答率
△全国平均と比べて上回っている。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」
◇全国平均と比べてほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「話こと・聞くこと」の平均正答率
◇全国平均と比べてほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」の平均正答率
◇全国平均と比べてほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

●単語の種別について理解している。

●目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができる。

●文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができる。

●互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。

改善の方向

●口語文法を１学年から系統的に学習を進め、正しく理解し使用する活動の充実を図る。

●根拠を吟味して文章を書いたり読んだりする活動の充実を図る。

●考えが伝わる文章を見本に、自分の考えが伝わる文章を書く活動の充実を図る。

●話者の伝えたいことを読み取り理解するとともに、自分自身の立場や考えを明確にする活動の充実を図る。

【　数　学　】

本　校　の　概　要	今回の調査における課題	改善の方向
学習指導要領の内容等 「データの活用」の平均正答率 **△全国平均と比べて上回っている。** 「図形」の平均正答率 **△全国平均と比べて上回っている。** 「数と式」の平均正答率 **◆全国平均と比べてやや下回っている。** 「関数」の平均正答率 **▼全国平均と比べて下回っている。**	●反比例の関係を表す表の特徴を捉えて、ｘの値に対応するｙの値を求めることができる。 ●与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。	●表の数値の変化の様子を読みとり、どの関数を表しているかを、考察し判断していく力をつける。 ●グラフの交点や軸の単位に着目させ、問題解決に必要な数量を根拠とともに言語化して説明する活動を取り入れる。

【　英　語　】

今回の調査における課題	改善の方向
●音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ●日常的な取組について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができる。	●音読を通して語彙や表現、文法等の知識の定着を図る。また、毎時間コミュニケーション活動を取り入れ、学習した英語を実際のやり取りの中で活用する機会を継続的に設定する。 ●まとまりのある英文を聞き取る活動からシャドーイングへとつなげ、英語の音声や語順に慣れ親しませる。さらに、日本語を介さず英語のまま内容を捉えることを意識させながら、T/F（正誤問題）やQ&A（質問への応答）に取り組ませることで、必要な情報を聞き取り、内容を理解する力を育成する。

２．「生徒質問紙」による生活・学習習慣等の調査結果について

（　）内の数字は全国平均との差

生活・学習習慣等の調査では、全国平均と比較して肯定的な回答が多いものとして、

○　**学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。（＋１８．３%）**

○　**学校に行くのは楽しいと思いますか。*（＋１０．４%）***

となっており、「総合的な学習の時間」を通した課題探究的な学習活動を通して、自分の考えを深めたり、他者との交流により新たな考え方に気づいたりしている生徒の割合が多くなっていることが考えられます。また、様々な教育活動に対して、学校に行くことが楽しいと思っている生徒が多いということも分かりました。

全国平均と比較して肯定的な回答が少ないものとしては

●　**毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。*（－３．４%）***

●　**朝食を毎日食べていますか。*（－４．７%）***

など、基本的な生活習慣の確立に差が見られました。

中学校でも基本的な生活習慣の重要性は伝えていきます。各ご家庭のご理解とご協力もよろしくお願いします。